

2020年03月26日

## 腫瘍内科に、過去に通院・入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] GEM+nab-PTX 療法を施行した切除不能膵がんにおける二次治療の成績に関する検討

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 辻 晃仁 腫瘍内科教授

[研究の目的]

膵癌でゲムシタビン+ナブパクリタキセル療法を行った患者さんのその後の治療内容や治療効果、副作用に対しての情報を収集します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

膵癌の患者さんで、2015年9月1日から2019年12月31日の間に、腫瘍内科にてゲムシタビン+ナブパクリタキセル療法を行った方。

○利用する検体・診療情報

診療情報：年齢、性別、検査結果(血液検査、画像検査等)、一次治療の開始日、一次治療の治療効果、一次治療の有害事象、二次治療の有無、二次治療の開始日、二次治療の治療効果、二次治療の有害事象

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院がんセンター

担当医師 奥山浩之

電話 087-891-2081